

# 社団法人 長崎青年協会会報

11月号

## NAGASAKI YOUNG GENERATION ASSOCIATION



社団法人  
長崎青年協会憲章

我々は会員の団結と

相互扶助の精神の基に

自己の建設と

会員の親睦を図り

もって地域社会の発展に

寄与する事を目的とする



文化の日清掃（高田知事・ミス旅博）

# 10月例会開催

日時：平成元年10月23日

場所：ホテルニュー長崎

## 会長挨拶

会長 野上 林八郎



皆さん今晚は。本日は同伴例会ということで、会員の奥様方には御忙しい時間の中を御出席いただきましてありがとうございます。また、青年協会活動につきましては日頃より御協力、御理解をいただき重ねて御礼を申しあげます。おかげさまで長崎青年協会は21年目を迎えて地域活性に微力ながら協力してまいりました。今後とも長崎青年協会は地域社会の発展に寄与していくつもりでございます。皆様の御協力のほどよろしく御願ひ致します。又、11月3日には事業委員会と地域活性委員会による「文化財清掃」が行なわれます。今回の「文化財清掃」は「旅博」会場に予定されている「7つのゾーン」の内の「6つのゾーン」にある、「文化財」を清掃いたします。タイトルも歴史とロマンのリフレッシュということで、「文化も朝シャン」と決定いたしました。会員の皆様の御参加、御協力の程、よろしく御願ひいたします。

## 委員会報告

### <会員開発委員会>

来年2月に昭和62、63年度、平成元年度7月以降に入会された方を対象にして「新人研修」を行ないます。日時、会場につきましては、現在検討中です。

### <国際委員会>

このたび、「長崎地域留学生交流推進会」というのが出来まして、その委員として野上会長が参加することになりました。それにつきまして、11月8日に設立総会が行なわれます。

### <総務委員会>

11月の例会は会長選挙の臨時総会となりますので欠席される方は、後日発送するハガキの委任状に署名、捺印をして事務局の方へ返送して下さい。出席される会員も返信ハガキを必ず出して下さい。

## 役員報告

「旅博」の主会場となる松ヶ枝に三菱未来館と「海のテーマ」と「旅のテーマ」を主旨とした8つの企業が各企業独自のアイデアで出店することが10月10日付で決定いたしました。出島部分の方は10月30日に決定するそうです。旧長崎魚市跡にはプレイランドを作ることに決定いたしました。



例会場にて

講師講演

## 心の通う人間関係

船木経営士事務所 船木英示氏

松下幸之介さんがこういうことをおっしゃって  
ます。「商品をお渡しして代金をいただくのが商売  
ならば自動販売機でもできる。人間がやる以上そ  
れではだめだ。」自動販売機とはどこが違うか。  
それはお客様に対する感謝の心であり、お客様と  
の心のつながりである。

昔の商人はお客様の家の方には足を向けて寝な  
いといわれるほど感謝の心をもって接しました。  
その感謝の心がお客様に喜ばれ、また、ひいきの  
心が生まれました。最近の商人はそれを忘れてし  
まって自動販売機になっていないか？

世の中がどんなに便利になろうとも企業がどん  
なに大きくなろうとも商売の心髄に変わりはない。  
お客様との心のつながりである。

そういうことは百も承知、それは商売の常識と  
いうことを頭でわかっていても、実践している人  
は極めてまれだと思う。

2、3実例を申し上げます。

長崎市内のある団地のアパートに私のおばが1  
人で住んでいます。そのおばが豆腐が好きなもの  
だからよく豆腐を買いに出かけます。ある日私が  
おばの家によったとき、おばが「今日とてもうれし  
いことがあったのよ」、「どうしたの」と聞くと、  
その豆腐屋さんの話で、いつもは店のおかみさん  
が出てくるのに、その日はおじいちゃんが出てき  
たんです。その豆腐屋さんは生の豆腐を水に浮か  
べていて手にとって売るといいうりかたで、1丁  
85円。濡れた手でお金をやりとりするのは気持ち  
悪い。だからいつも私の場合はおつりをもらわ  
なくてもいいように小銭を用意していく。いつも  
のように85円の小銭を渡したらおじいさんはど  
うしたと思いますか。何とそのおじいさん手と手  
を合わせて「ありがとうございました」といねい  
におじぎをしてくれたのよ。今どき1丁85円の豆  
腐を売っていくらもうかるのか知りませんが、  
85円はおろか100円のお金だって両手を合わせて  
いただく人がおりますか？そんな人どこにもいな

いでしょう。すなわちその心が失なわれているの  
ではないのか、昔はやきいも屋さんのおじさんで  
も「ありがとうさん」と子供たちからお金を受け  
とるときでもおしいたいておりました。

私のおばがこういいました。「明治の人はちがう  
わね、ひさしぶりに昔の商人に会ったような気が  
して私はとつてもうれしかったのよ」この一言を  
聞いたとき「あーなるほど松下さんはここをおっ  
しゃったんだ」。そういうもてなしを受けたお客さ  
んは「あー感心なおじいさんだ。感心なお店だ。」  
こういう強い宣伝はありませんよ、宣伝費は一文  
もいらぬのですから。お客様が宣伝して下さい  
ますよ。心が心に伝わっていく、いかがでしょう  
か？

世の中がどんなに便利になろうとも商売の心髄  
に変わりはない。それはお客様に対する感謝の心  
であり、お客様との心のつながりである。

「心で栄え心で滅びる」という言葉がある。今  
の日本はまさに心が滅びようとしている。人の心  
は年ごとに病んでいってます。

世界中難民だらけです。何て豊かな日本。よく  
ぞ日本に生をうけたと、そのことの幸せをしみじ  
みとかみしめながら、子孫のために我々が今いか  
に生きるべきか、これから求められるものは心の  
豊かさであり、潤いであり、つながりであり、心  
の通う人間関係であります。



熱演中の船木先生

## '90長崎旅博覧会プレイベント

## 「文化の日 清掃」

11月3日（文化の日）は、例年文化財清掃を行ってきましたが、今年は来年の旅博にむけて、「文化の日清掃」ということで、青年協会・長崎「旅」博覧会協会・旅博を支援する市民の会が中心となり、旅博の6つのゾーンの清掃を市民の皆様と実施いたしました。当協会は、賑わいのゾーン・やすらぎのゾーン、であいのゾーンの担当で会場の磨屋小学校グラウンドには、高田知事をはじめ



挨拶される高田知事

め、本島市長、商工会議所会頭、ミス旅博、旅博ダンシングチームの参加もあり、盛り上りの中、無事清掃を終了しました。高田知事のあいさつの中「旅博に向けて皆さんで街をきれいにし、観迎の心を持ちましょう」ということで、旅博開催には、長崎市民一人一人の協力が必要となります。清掃には約1500名の参加があり、各ボーイスカウト、ガールスカウトの方々その他一般の



熱心に注意事項を聞く参加者



集められたゴミの山

方々の参加もあり、秋空のもと皆さん長崎のために一生懸命清掃に取りくんでいました。清掃中に気づいたことですが、目に付いたゴミの中に、たばこの吸いがら、空カン、お菓子の袋などが多く見られ、すべてが、我々が普段何気なしに捨ててしまっているものばかりということです。一人一人がモラルをもって、自分達の街であるということをお忘れずに心がけていきたいと思いました。

清掃終了後、参加された方よりアンケートをいただき、又この日は、「ちゃんぽん麺の日」ということで、長崎県生麺組合連合会の皆さんより、「ちゃんぽん麺」のプレゼントがありました。皆さんに喜んでいただいたようです。



清掃終了後にアンケートに協力していただきました

最後に参加された各方面の方々、本当にお疲れさまでした。これからも我々の街、「長崎」を大切にしていきたいと思います。

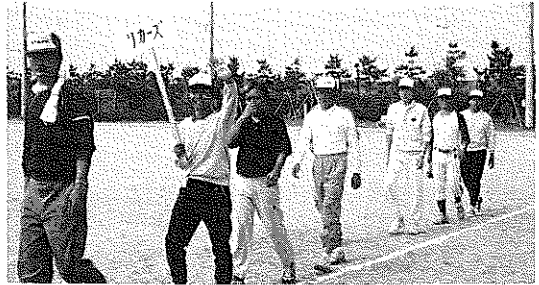
# 会員親睦ソフトボール大会開催

優勝ホテルトヨタローズ

福田監督秋空に舞う！



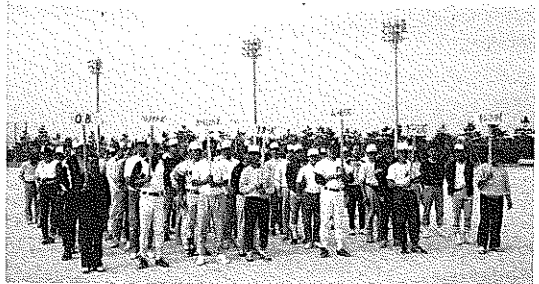
見事優勝のホテルトヨタローズ



準優勝のリカーズ



惜しくも決勝進出ならなかったOBチーム



入場行進を終えて

去る11月3日恒例の会員親睦ソフトボール大会が長与町ふれあい会場で行われました。当日は、天候にも恵れ、OB、現会員、およそ80余名が集合し、7チームに別れ、A・Bパートそれぞれで激しい熱戦が繰り広げられました。

今年も、大本命は過去2連覇中のOBチーム、そしてどの現役チームが敗るかというところに焦点が集まっておりました。OBチームはAパートで、いきなり第1試合から登場、竹中監督率いるギーンズと対戦し2回裏、石長先輩の満塁ホームランなど見事な集中打で7点を奪い、キーンズの最終の粘りはあったものの、11-4で圧勝しました。又、福田監督率いるホテルトヨタローズは馬場監督率いるハレタソラーズやギーンズを栗原キャプテンを中心にチームワークのとれた攻守で(対ハレタソラーズ戦12-5)(対ギーンズ戦16-6)の大差で決勝進出を決めました。尚、ハレタソラーズがOBチームを13-11で敗るという大金星を上げた事は特筆されるものでありました。

一方、Bパートは野上監督率いるムービーズ、

江村監督率いるオーシャンファイターズ、江島監督率いるリカーズの3チームが1勝1敗の同率で並ぶという大混戦でありましたが、得点でリカーズが決勝進出を果たしました。

さて決勝戦は、多くの観客が見守る中、北川主審の元でプレイボール！先取点は、1回裏リカーズ松尾君のホームランに連打で2点を先制しましたが、さすがにAパートの勝者ホテルトヨタローズ3回に連打と敵失で4点を取り逆転、しかしリカーズもすぐその裏に2点を取り返し同点と緊迫したゲームとなりましたが、5回に4点7回にも栗原キャプテンの2ランホームラン2点でとどめを刺したホテルトヨタローズが最終回リカーズの反撃を4点に押さえ11-10で優勝し会員親睦ソフトボール大会を制しました。

どの試合を取ってみても、内容的には攻、珍プレー続出といくつもの見どころがあり、大変楽しいものでした。又、今回は大きなケガ人も出す事なく、この大会を運営した、桂委員長を初め、交流委員の方、大変、御苦労様でした。

